

令和元年度 第5回頸城区地域協議会次第

日時：令和元年7月30日（火）
午後6時00分から

場所：頸城コミュニティプラザ
2階 203会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 協 議 事 項

- 令和元年度地域活動支援事業について

(追加提案事業プレゼンテーション及び採択)・・・資料1 資料2

4 報 告 事 項

- 送電線新設工事に係る進捗状況等および伐採工事について・・・資料3

- 「地域を元気にするために必要な提案事業」の経過報告について・・・資料4

5 そ の 他

6 閉 会

令和元年度 地域活動支援事業提案のあった事業一覧(追加募集)

資料No.1

No	日付	事業名	団体名	事業規模(円)	うち補助金額(円)	事業内容	合計補助金額	頸城区予算額	予算との差
追1	7月8日	頸城区の小学生行事支援事業	頸城地区公民館南川分館協議会	155,520	111,000	小学生用のゲームベストを購入することで、スポーツ行事におけるチームや区分を明確にすることで団結力の向上を図るとともに、写真映えの向上等による父兄の参加率向上を図る。	111,000	111,000	0
合計				155,520	111,000				

令和元年度 頸城区地域活動支援事業の採択方針

○地域活動支援事業制度の目的（抜粋）

- (1) 地域自治区制度は、市民が地域の課題を主体的にとらえ、議論を行い、決定した意見を市政に反映させていくための仕組みであるとともに、身近な地域の課題解決に向けた自主的・自発的な地域活動をより活発なものとしていくための仕組みであり、このような制度の実効性を高めていくための一つの手法が地域活動支援事業である。
- (2) 資金の使い道を考えることを通じて、市民の皆さんが、自治とは何か、地域の豊かさ、地域づくりとは何かということに思いを巡らせ、自らの発意を行動に移していく、そうした正に市民主体のまちづくりが進められる契機としていくことが、本事業の目的である。

○ 頸城区が採択する事業

頸城区における豊かな地域資源を活かし、地域住民が自らの取り組みにより、住み続けたいまちづくりを進める事業で、頸城区の地域活動支援事業を活用し、地域住民が自主的、主体的に取り組む事業とします。

○ 提案（応募）することができる事業の例…あくまでも1例です。

- (1) 地域特性を活かしたまちづくり
歴史遺産を活かしたまちづくり事業、特産品等を活かした活性化事業、まちづくり計画の策定事業、まちづくり情報の発信事業、観光ボランティア育成事業、観光ガイドブック作成・配布事業、耕作放棄地復元モデル事業、空き店舗活用事業など
- (2) 安全安心なまちづくり
自主防災訓練等の事業、防犯マップの作成・配布事業、安全・安心講演会事業など
- (3) 景観形成・生活環境の向上
自然公園・里山の環境整備・保全事業、河川・湖沼の周辺美化・水質保全事業など
- (4) 健康・福祉の充実
健康講座・健康ウォーク等の事業、高齢者世帯の見守り活動事業、子育て支援事業など
- (5) 教育・文化・スポーツ活動の振興
青少年育成事業、文化（生涯学習）振興事業、スポーツ（生涯スポーツ）振興事業、郷土史学習事業、伝統文化・技能の保存・伝承事業など
- (6) その他
上記のほか地域活動支援事業の目的に合致する事業

※ 事業提案書は提案団体が複数の提案事業を行う場合には、事業毎の提案書が必要となります。

○ 提案（応募）の対象とならない事業

- (1) 政治活動又は宗教活動を目的とする事業
- (2) 公序良俗に反する事業
- (3) 国・県・市の補助制度と重複して助成を受けようとする事業
- (4) 市に大規模な施設の設置や開発を求めるために行う事業（事業計画の策定や推進のための会議など）
- (5) 行政サービスの提供や公共施設の整備等を市に求める事業

審 査 方 針

1. 基本審査

提案事業が「地域活動支援事業の目的と合致しているか」を確認する。

2. 地域自治区の採択方針

提案事業が「頸城区地域活動支援事業の採択方針と合致しているか」を確認する。

3. 共通審査

審査項目	配点の基準	傾斜配点	点数合計
① 公益性 ・提案事業の成果が広く地域に還元されているものか ・全市的な方向性と合致しているか ・提案者以外の市民や事業者、団体等に不利益を与えるものでないか	5点…大変よい 4点…ややよい 3点…普通 2点…やや悪い 1点…悪い	点数×5点	一人当たり 満点：85点
② 必要性 ・地域の実情や住民要望に対応したものか ・地域の課題解決、あるいは活力向上に有効な取り組みであるか ・緊急性の高い提案事業であるか ・ほかの方法で代替できないものであるか		点数×4点	
③ 実現性 ・目標（達成すべきこと）や事業内容が明確なものか ・関係者との合意形成や組織内部での実施態勢が整っているか ・資金調達の規模や時期に無理はないか		点数×3点	
④ 参加性 ・提案事業の実施に当たり、提案者に限らず多くの住民等の参加が期待できるものか。		点数×3点	
⑤ 発展性 ・新しい発想が感じられる取組や、先進的な取組であるか。 ・提案団体は、信頼性、将来性、継続性はあるか。 ・事業の終了後における継続性や自立性、発展性は期待できるか。		点数×2点	

- ・採点票はプレゼンテーション後に提出期日を設定し、事務局に郵送で返送する。事務局は採点票をまとめ、一覧表を作成する。
- ・点数は、プレゼンテーション等の辞退者の点数を入れずに、単純平均とする。
(小数点第1位まで)

3. 採択順位

基本審査	共通審査	付記
頸城区地域活動支援事業の採択方針に合致する事業と確認された事業	傾斜配点後の点数の高い順	傾斜配点前の点数合計が10点以下は不採択
頸城区地域活動支援事業の採択方針に合致しない事業と確認された事業	不採択	

- ・傾斜配点後の点数が同点の場合は、傾斜配点の高い項目（公益性5点・必要性4点・実現性3点・参加性3点・発展性2点）を判定した人数の多い提案を上位とする。

4. 補助金交付額

原則補助率は100%とし、補助金の限度額は、上限なし、下限は5万円とする。

(補助希望額の総額が予算額に満たない場合であっても、審査により減額する場合がある。)

5. プレゼンテーションの実施

- ・公開で実施する。
- ・提案団体による説明は、7分以内とする。質問時間は7分以内とし、提案説明に対する意見などは慎み、質問のみとする。
- ・提案説明の順番は、提案書の受付順とする。
- ・提案事業に関して委員が関係あるかないかは、本人の手上げ方式とする。(委員自身の判断で審査前に辞退する。)
- ・プレゼンテーション前に委員に提案書を送付し、事前に委員から質問を受け付ける。その後、質問を取りまとめ提案者に送付するので、提案者はその回答を含めてプレゼンテーションを行うものとする。

6. 全員協議会等の実施

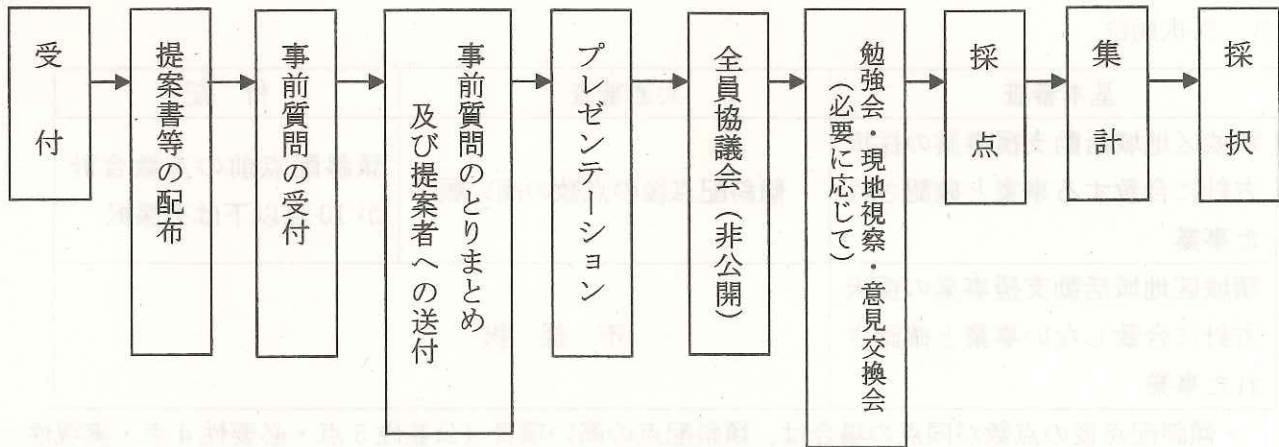
- ・非公開で実施する。
- ・提案事業の基本審査、共通審査の内容について、プレゼンテーション後に協議する。
- ・募集が多数になる場合など、必要に応じて提案団体との意見交換会を開催する。

7. 現地調査等の実施

- ・提案事業を審査する上で、勉強会や現地調査の必要な場合に実施する。

8. 地域活動支援事業の採択を受けた団体は、地域協議会において実践発表会に臨んでいただく。

<頸城区地域活動支援事業手順>



募集・審査スケジュール

○募集スケジュール

- 2月下旬 頸城区採択方針決定（第12回地域協議会）
（3月中旬発行地域協議会だより、町内会回覧、防災無線による周知）
- 4月 1日（月） 提案書受付開始
- 4月19日（金） 提案書受付終了
- ※平成30年度募集期間 4月2日～4月16日

○審査スケジュール（ ）は平成30年度実績

- 4月下旬 提案書等の配布（4月19日）
- 5月上旬 事前質問の受付（4月25日締切）
- 5月中旬 事前質問とりまとめ及び提案者への送付（4月27日）
- 5月下旬 プレゼンテーションの実施（5月9日）
- 5月下旬 全員協議会の開催（5月9日）
- 5月下旬 採点（5月10日～5月21日）
- 6月上旬～6月中旬 採択（5月31日）

○残額の取り扱い

採択結果により地域協議会で協議を行い、再募集をするかどうか決定する。

令和元年度地域活動支援事業(追加募集分) 採点結果一覧表

順位	受付番号	事業名	傾斜配点前点数	傾斜配点后点数	事業費(千円)	補助希望額(千円)	市補助額(案)(千円)
1	1	頸城区の小学生行事支援事業	14.9	51.4	155	111	111
					155	111	111

予算額①	111千円
市補助額(案)②	111千円
予算残額①-②	0千円

採点結果一覧

No.	事業名 提案者名	事業費 申請額	市補助額(案)	審査基準							各項目の計	評価結果 特記事項(委員からの意見)	傾斜配点前点数 10.1点以上:○	傾斜配点后点数	結果
				採点者数	(配点)	公益性	必要性	実現性	参加性	発展性					
1	頸城区の小学生行事 支援事業	155,520円	111千円	採点者 15人 辞退者 1人	【傾斜配点前】 平均値 3.3 (最高値) (4) (最低値) (2)	2.9 (4) (2)	3.1 (5) (1)	2.8 (4) (1)	2.8 (4) (1)	14.9		14.9	51.4		
	頸城地区公民館南川 分館協議会	111,000円		【傾斜配点后】 平均値 16.5 (最高値) (20) (最低値) (10)	11.6 (16) (8)	9.3 (15) (3)	8.4 (12) (3)	5.6 (8) (2)	51.4		○				
合計		155,520円 111,000円	111千円												

送電線新設工事に係る進捗状況等および伐採工事について

1. 用地取得に係る現在の進捗状況等について

(1) 事業用地取得（鉄塔用地・線下用地）

- ・昨年10月から用地買収および線下補償の用地交渉を進めており、現在の進捗状況は次のとおりです。

(2019年6月末現在)

	対象地権者数	承諾者数	進捗率	備考
鉄塔用地	34	34	100%	鉄塔基数25基
線下用地	151	151	100%	

(2) 工事用地補償

- ・土地所有者および耕作者と協議のうえ、工事用地の一時使用について、用地交渉を進めており、現在の進捗状況は次のとおりです。

(2019年6月末現在)

	対象地権者数	承諾者数	進捗率	備考
工事用地	約160	141	88%	対応継続中19名 (8月末までに承諾の見込)

2. 伐採工事について

(1) 工事内容

- 今後実施する伐採工事について予定内容をお知らせします。

①伐採工事（その1）

時期：2019年 9月～11月

内容：塔内仮設他施設に係る伐採8箇所 2,682本

②伐採工事（その2）

時期：2019年11月～12月

内容：架線伐採他6箇所 1,979本

- ・上越市への伐採届提出時期は2019年7月下旬を予定

3 今後の予定

	2019年						
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
工事用地補償	■						
農地法申請		■					
準備工事 (現場事務所等設置)				■			
伐採工事①				■			
伐採工事②						■	
本体工事					■		



経過図 (1/25,000)

凡 例	
地中線区間	
架空	
伐採箇所	その1
	その2



上越火力線

発電所

遊光寺浜

上越市

頤城区

北方

五十嵐

青野

百間町

飯田

東俣

下中村

柿野

川袋

北福崎

上神原

下神原

下吉野

上吉野

南部産業団地

西福島

下吉

上吉

松本

下三分一

上三分一

市村

下神原

下真砂

下五貫野

北四ツ屋

保倉

美しが丘

下五貫野

上五貫野

下名柄

上名柄

下名柄

上名柄

下名柄

北越急行ほくほく線

大坂井

中城

中城

中城

中城

中城

中城

中城

中城

中城

中城

中城

中城

中城

中城

中城

中城

焼谷内

上池田

天ヶ崎

日根津

仁野分

森本

花ヶ崎

石神

藤金山

藤金山

藤金山

藤金山

藤金山

藤金山

藤金山

藤金山

高橋新田

和泉新田

下増田

手島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

中島

資料No. 4

■元気事業企画内容一覧

	企画名	担当団体	実施・サポート等	事業費		企画内容 メモ		7/17 確認メモ (担当課意見等)
				当初	修正後	当初	7/2の修正点	
①	大池・小池の観桜会	観光協会	くびき振興会 川村会長	330,000	150,000	・八重桜の開花にあわせて開催	・補助金をあてにしない計画として再考 ・協力団体と協議をし体制を明確にする ・支出節減のため、豚汁、おにぎり等の販売は出店者に任せるなど再検討	・お茶会を併せて開催し収益を得る ・茶会担当のくびき振興会で計画を練り直す 【コメント】 ・自主財源の確保を目指す ・地域の人達での土台づくりが先決
②	区内の観光名所めぐり	観光協会	なし	95,000	94,000	・観光協会の企画を準用 ・区内の人のみ対象で計画した	・補助金をあてにしない計画として再考 ・大池周辺をルートに加えること ・協力団体と協議をし体制を明確にする	・公民館事業とのコラボ開催も検討し企画拡大・拡充及び経費の圧縮を考える。 【コメント】 ・自主財源の確保を目指す
③	美しい大池・小池の景観写生大会	大池まつり実行委員会	なし	52,000	52,000	・商工会からの協力金は了解済	【修正】特になし 課題)周知手法の検討	・作品の募集受付及び作品受付はくびき振興会が協力する。 ・参加費を大人1,000→500円にする
④	大池・小池桜茶会	観光協会	くびき振興会	200,000	200,000	・200人は声かけで集めることは可能 ・茶室がなくても可能 ・広く大池を知ってもらう	【修正】特になし 課題) ・駐車場の確保※和服の方が多い ・来客が集中した場合の対応(裁ききれるか)	【コメント】 ・桜と大池・小池の魅力を広く発信するためのツールの一つとしては有効、獲得目標は何か(リピーター、交流人口の拡大、地域経済効果)
⑤	ビジターセンターで子供会活動	くびき振興会	なし	89,000	89,000	・テーマを変えれば何回でも可能 ・収容的に1回20人とした ・現状の間取りで利用できる計画とした	【修正】特になし (協力体制)学習:里山学校、食体験及び提供:地元及び来夢ネット ・ビジターセンター使用料の統一が必要 ・協力団体と協議をし体制を明確にする	・ビジターセンターの在り方次第で企画内容を変更する必要があり、テントによる野外活動も視野に入れる。 【コメント】 ・都会向けは情報発信の手法が重要
⑥	キノコ採り遠足	観光協会	上村川村会長 石野事務局長	50,000	60,000	・現地のキノコは基本食さず学習標本 ・食する、キノコ汁は別に作り加温し提供する	(協力体制)学習:里山学校及びキノコ専門家、食体験及び提供:地元及び来夢ネット ・謝礼は6,000円/人に修正(里山の事例) ・保健所への申請不要な方法を再検討 ・活動事前準備経費が不要な手法で再検討 ・協力団体と協議をし体制を明確にする	・里山さんからは現地案内等をイメージしている。謝金は活動事前準備費に含まれる。 【コメント】 ・収支明細の詳細を明らかにする
計				816,000	645,000			

総合事務所時間外受付に関する頸城区の状況

1 戸籍届受付状況

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
死亡届	24	21	30
出生届	0	2	0
婚姻届	0	1	0
離婚届等	0	0	1

2 証明書交付状況

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
住民票・印鑑証明	26	30	28

3 電話対応状況（平成 30 年度）

		昼間 (8:30~17:15)	夜間 (17:15~翌 8:30)	合計
合計	平日	—	17	17
	休日	17	12	29
	合計	17	29	46
月 平均	平日	—	1.4	1.4
	休日	1.4	1.0	2.4
	合計	1.4	2.4	3.8

※火災やクマ目撃の通報など宿日直日誌に記録が残っているものを集計。

4 火災発生状況

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
年間発生件数	1	4	3
うち時間外 〔平日の 17:15~翌 8:30〕 休日の全部	0	3	2

※発生時と鎮火時に防災行政無線で放送。